

平成29年度
中学校②

全国学力・学習状況調査
授業展開例【ひだかプラン】

国語B 1 文学的な文章を読む（スコレーNo.4） 設問三

条件1 心に残った一文は、【本の一部】から、比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書くこと。

条件2 「誰（何）の、どのよう」の様子から明確に書いた上で、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

【本の紹介カード】

青山さんは、学校の図書で図書委員の生徒が作った「本の紹介カード」を見て、実際にその本を読みました。次は、そのときに青山さんが見た「本の紹介カード」と、青山さんが読んだ「本の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

自分らしさって何だろう……

古道具屋を営む家に生まれた仲のよい三姉妹。でも、麻子（私）は、自由奔放な妹の七葉との違いをいつも感じています。そのような中で少しずつ自分らしさを見つけていく麻子の成長の物語です。

スコレー No.4 宮下 奈都

比喩を用いた表現も素敵です！

三 青山さんは、「本の紹介カード」にある「比喩を用いた表現」に着目して「本の一部」を読み、感じたことやあなたなら「読書の記録」の「心に残った一文」と「感想」にどのようなことを書き添えますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

2 心に残った一文は、【本の一部】から、比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書くこと。

3 条件1で取り上げた表現について、具体的に書くこと。

1 出題の趣旨

表現の仕方について捉え、自分の考えを書くことができるかどうかをみる。

「本の紹介カード」を見て、実際にその本を読み、感想を「読書の記録」に書く場面を設定しています。登場人物の言動の意味を捉えたり、場面の展開や登場人物の描写に注意して内容を理解したりするとともに、表現の仕方について自分の考えを具体的に書くことを求めています。

調査問題は、調査対象学年の下学年の学習内容からも出題されています。出題の趣旨を踏まえ、全ての学年で、教科書の教材分析を行い、授業改善に取り組んでみましょう。



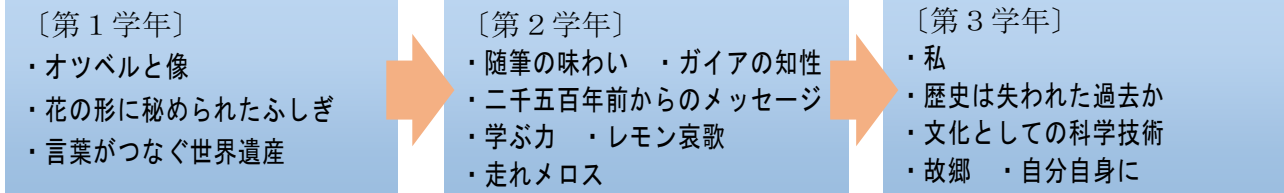
2 学習指導要領に示されている言語活動例との関連

【第2学年】 C 読むこと
ア 詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。

3 学習指導要領における領域・内容

【第1学年】 C 読むこと
エ 文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと。《自分の考えの形成》
【第1学年】 伝統的な言語文化や国語の特質に関する事項(1)イ
(ウ) 比喩や反復などの表現の技法について理解すること

【出題と関連する「読むこと」の教科書教材（教育出版）】



4 授業展開例：第3学年 物語や小説などを読んで批評する展開例

- 単元名 「走れメロス」を読んで批評する～構成や展開、表現の仕方を評価する～
- 単元の目標 「走れメロス」を読んで、細部の叙述や物語全体の構造について批評することができる。
- 単元の評価規準
 - 自分なりに気付いたことを基に、作品を批評しようとしている。
 - 【国語への関心・意欲・態度】 話の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、気になったり、感じたりしたことを書き出している。
 - 【読む能力】 細部の叙述や物語全体の構造について自分なりの評価を書いている。
 - 【読む能力】 表現の技法や抽象的な概念を表す語句、慣用句や漢語表現などに留意しながら文章を読んでいる。
 - 【言語についての知識・理解・技能】

4 教材 「走れメロス」太宰治

5 単元の指導計画

	主な学習活動	指導上の留意点
	単元の学習課題：小説を読んで批評会をしよう。	
第一時	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の教材「走れメロス」を批評するという目的意識を明確にし、学習の見通しをもつ。 使われている語句の効果など、表現上の工夫を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「批評」とは、「対象とする事柄について、そのものよさや特性、価値などについて論じたり、評価したりすること」という意味で、良い点を見つける視点も含まれていることを確認させる。
第二時	<ul style="list-style-type: none"> 話の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方を確認し、内容が理解しやすかった表現（場面）や理解しにくかった表現（場面）取り出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 批評する際に用いる語彙を例示し、批評することへの足がかりにさせるとともに、感想文との違いを、使用する語彙からも捉えられるようにする。
第三・四時（本時）	<ul style="list-style-type: none"> 前時で取り出した表現（場面）を基に、細部の叙述や作品全体の構造について批評する。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の小説を読む学習に広げるようにする。
第四時	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館で小説を探して読み、場面の展開や表現の仕方を評価して、気が付いたことをメモする。 	

6 本時の学習（3・4/5時間）

- ①前時に取り出した、内容が理解しやすかった表現（場面）や理解しにくかった表現（場面）について確認する。
- ②批評する際に用いる語彙について考える。
 - 感想を述べる際に用いる語彙と批評する際に用いる語彙を挙げる。
 - 挙げた語彙が、内容の是非によってどのように使い分けられるのかを考える。
- ③細部の叙述や作品全体の構造について批評する文章を書く。
- ④自分の批評を見直す。
 - それぞれの批評の内容をグループで交流する。
 - 「走れメロス」に対する自分のものの見方や考え方を振り返る。

ポイント3 根拠を明確にして感じたことや考えたことを書く活動を位置付ける

- 「なぜそのように感じたのか」、「文章のどこからそのように考えたのか」などについて、根拠を明確にして書くことが大切です。
- 自分の考えを書く際は、比喩や反復など、既習の表現技法を生かすため、文章を読んで心に残った言葉や文、感想などをノートに書き留めておき、それを基にして自分の考えを表現する活動が考えられます。
- 感想や批評に関する語彙の使い分けに着目させることにより、「読み手に～という視点を与えている」、「～という点が巧みだ」、「～という点で矛盾している」など、「自分が何に着目してどのように判断したのか」という思考を促すことにつながります。

ポイント1 指導計画に言語活動と5つの言語意識を位置付ける

- 学習指導要領の言語活動例に示されたスピーチ、ポスターセッション、討論など多様な言語活動を取り入れます。
- 「スピーチ原稿を書く」、「おすすめの本を推薦する」などの言語活動を5つの言語意識から具現化します。

【本展開例の5つの言語意識】

- ①目的意識：小説を批評して楽しむために
- ②相手意識：学級の友達に対して
- ③場面意識：自分の解釈を伝え合う批評会において
- ④方法意識：批評する根拠や批評会で使う言葉を明確にして伝える
- ⑤評価意識：細部の叙述や物語全体の構造について批評できたか。

ポイント2 複数の場面や描写を関係付けて読む活動を位置付ける

- 場面の展開や登場人物などの描写に着目して文学的な文章を読む際には、それぞれの場面や描写を個別に捉えるだけでなく、複数の場面や描写を関係付けて読むことが大切です。
- 指導に当たっては、登場人物の心情や表現の仕方について自分なりに評価し、交流する学習活動が考えられます。
- その際、描写の効果について評価するなど、客観的、分析的に読み深めるように指導することも重要です。

◆◇小説を読んで批評会をしよう◇◆

作品名：「走れメロス」太宰治

① 気になった箇所 (引用①)	② それに対する批評 (自分なりの解釈)	③ 批評を深める (引用②)
※文章の他の言葉や表現と結び付かないか	※自分の生活経験で思いつくことはないか	※なぜ②のような批評が生まれたのか

【複数の叙述を関連付けるワークシート例】

感想 ←	→ 批評
<ul style="list-style-type: none"> 心に残る 心が奪われる 反響 反響を覚える 	<ul style="list-style-type: none"> ほほえましい 不思議 がっかり 不思議
<ul style="list-style-type: none"> 効果的 共感を得やすい 	<ul style="list-style-type: none"> 独創的 不明確 乏しい 理解しがたい

【感想や批評に関する語彙の使い分けの例】